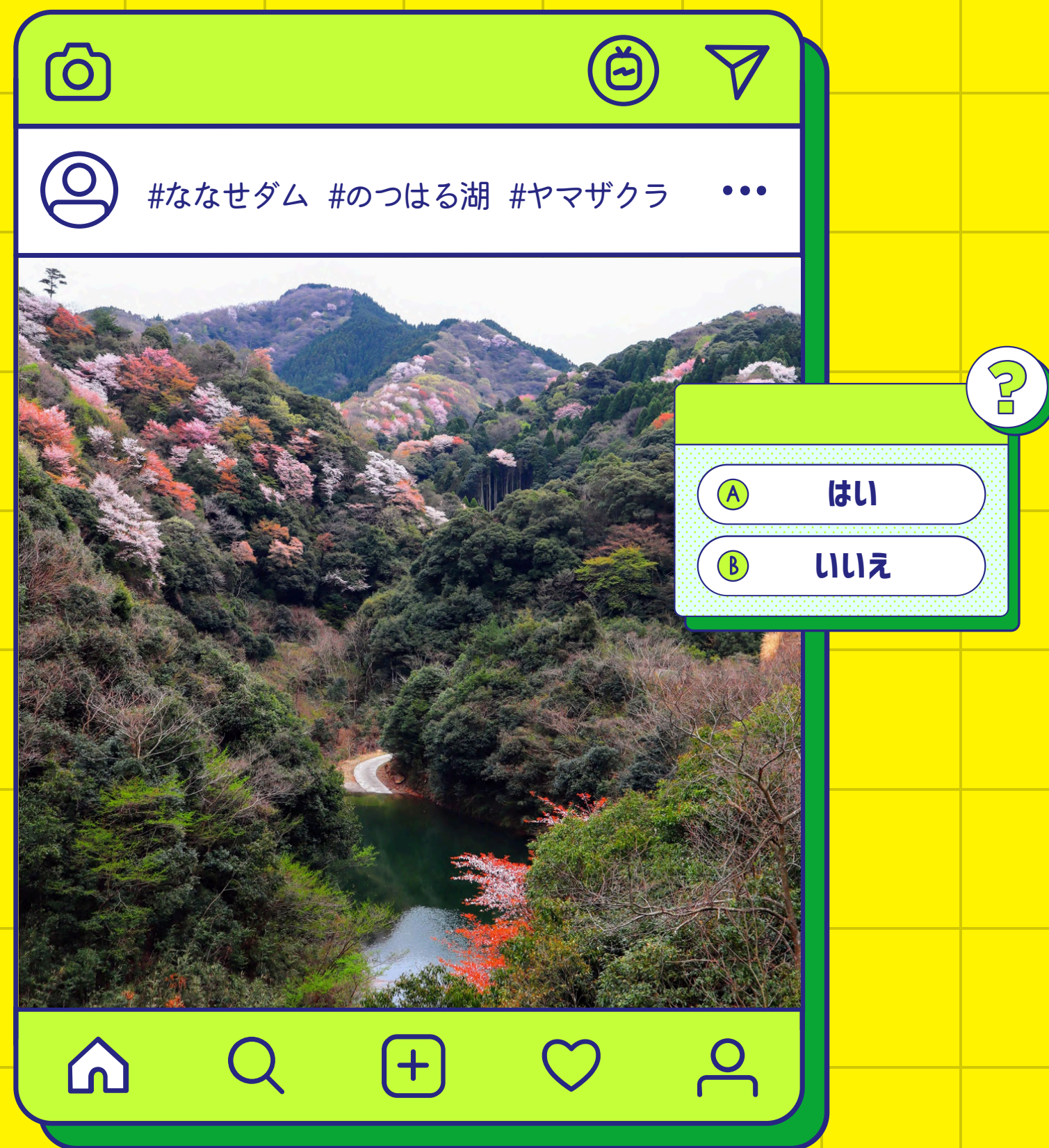




大分市 地域おこし協力隊 五年目活動報告

野津原に行ったことがありますか？

野津原地域 地域活性化部門

藤丸 淑美

野津原地域 地域活性化部門

藤 丸 淑 美

Fujimaru Yoshimi

令和2年4月着任

中高時代5年間を大分市で過ごしたのち進学で福岡市へ。臨床検査技師として勤務するかたわら、プライベートでイベントや読書会の企画運営に参加。生活の拠点を大分県内に移すことを考えていたときに協力隊の募集を知り応募。任期延長を希望し5年勤務、令和7年3月退任。



任務

- ① 地域コミュニティ活性化に関する取り組み
(地域イベントの企画・運営支援、移住支援、情報発信など)
- ② 歴史的遺産等の情報発信に関する取り組み
- ③ ななせダムおよび周辺施設を活用した交流人口増加に関する取り組み

① 地域コミュニティ活性化に関する取り組み

★ 写真撮影・取材 地域内の光景・イベント・行事の撮影 → 広報・記録・資料・提供





のつはる認定こども園 農業塾協力 芋ほり体験



老人クラブ 女性部



竹の内地区 こども神輿

他にもいろいろ
取材しました！



陶芸体験（公民館講座）



公民館主催 西部校区ふれあい講座



田ノ口地区 注連縄づくり



大分県立看護科学大学 予防的家庭訪問実習



商人塾（中学校授業）



豊の七瀬柿生産者が講師に（小学校授業）



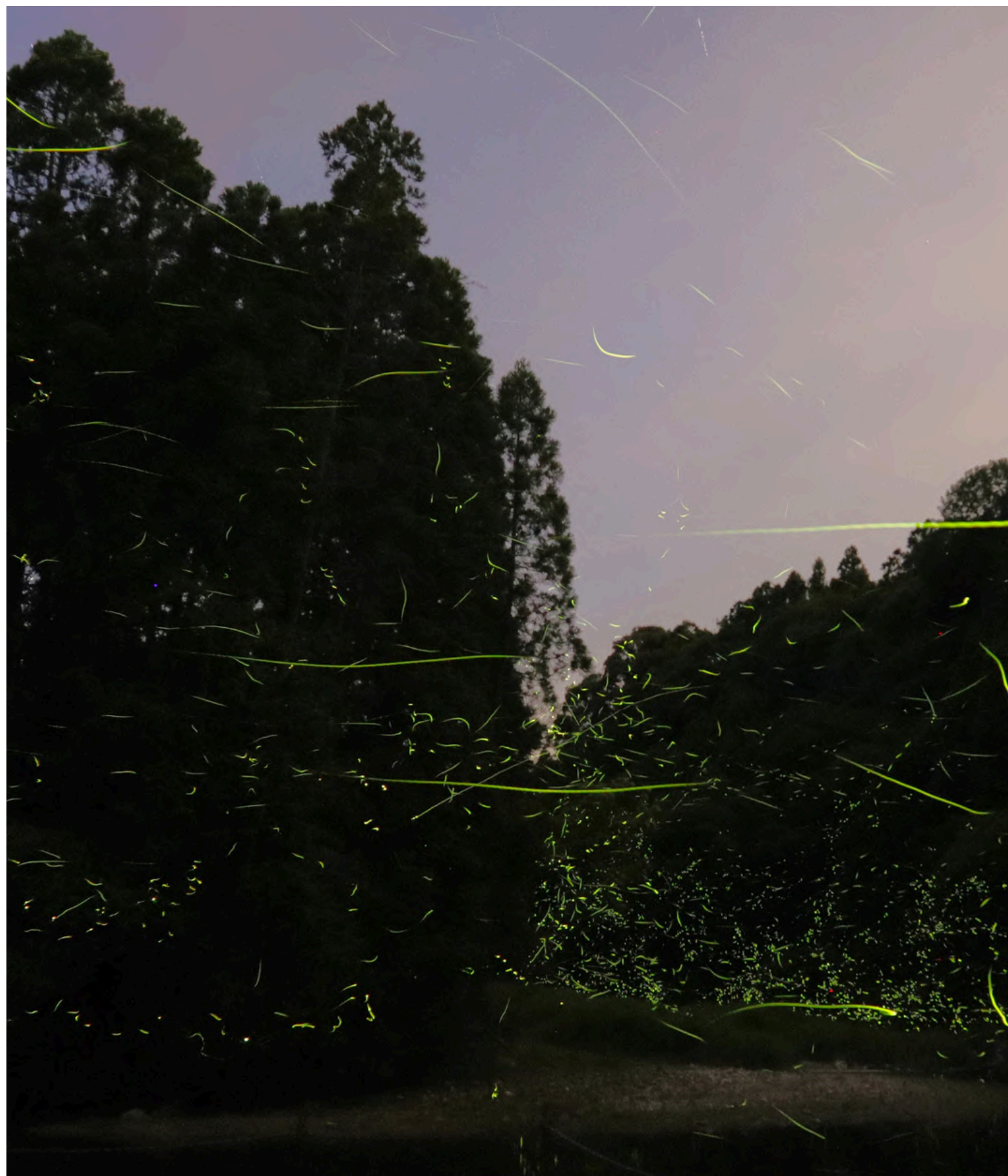
商人塾（中学校授業）



参勤交代九州横断徒歩の旅（熊本市の団体主催）



今市校区ふれあい講座



吉熊川 ホタル



花の里づくり事業



社会福祉協議会 スカットボール大会



野津原公民館 夏休みの講座



野津原方言調査会 × 別府大学

他にもいろいろ
取材しました！



矢貫地区 供養祭



竹の内地区 秋季大祭



清正公祭 大山車

① 地域コミュニティ活性化に関する取り組み

★ 写真撮影・提供 地域内の光景・イベント・行事の撮影 → 関係先への提供

大分合同新聞社・大分市役所各課・野津原地区社会福祉協議会
地域活動団体・野津原公民館・野津原健康支援室・野津原町商工会
大分県庁・国土交通省・野津原郵便局 etc.



大分合同新聞社へ提供（のつはる湖にあがる花火）



野津原公民館 情報誌

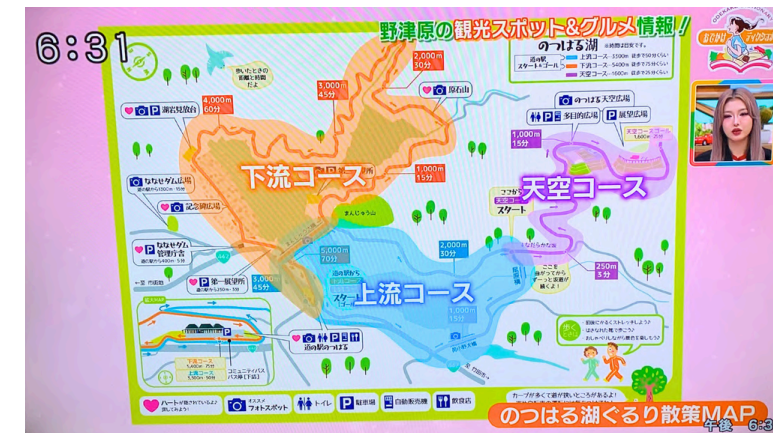


第19回 大野川合戦まつり
（記録・SNS発信用の撮影）

① 地域コミュニティ活性化に関する取り組み

★ 協力

- ・ 野津原中学校と大分キャノンマテリアル株式会社を仲介 ➡ ななせダム見学と撮影体験の授業実施
- ・ 大南地域「大野川合戦まつり」「よいやかがり火」(記録およびSNS発信用の撮影を担当)
- ・ 市民協働推進課主催「地域デザインの学校in植田地域」参加者質問対応
- ・ 京都女子大学 学生 卒業研究対応 (移住者である地域おこし協力隊を対象とした質問対応)
- ・ 吉熊川ホテル愛護友の会「ホテル観賞会の夕べ」ステージの司会進行
- ・ 別府大学と野津原方言調査会の交流会 撮影
- ・ 野津原公民館 人権ポスター制作 原案の提出



R3年度制作
のつはる湖ぐるり散策マップ
テレビ放送に
使ってもらいました♪

令和7年度以降の
授業実施も決定！
コーディネート
しました♪

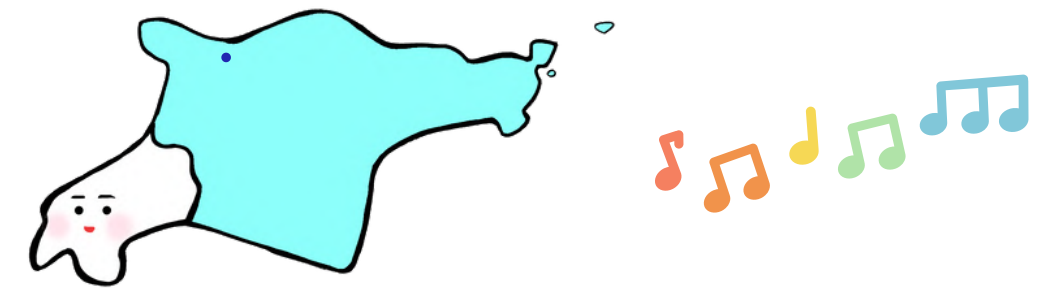


野津原中学校 授業



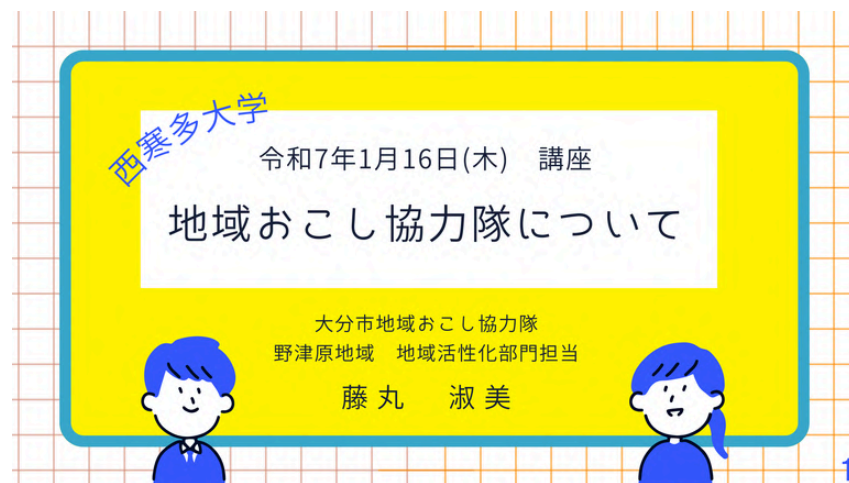
ホテル観賞会の夕べ

① 地域コミュニティ活性化に関する取り組み



★ 講師

- ・ 野津原公民館主催講座「のつはる七瀬大学」講師『野津原クイズにチャレンジ♪』
- ・ 野津原公民館主催講座「のつはるジュニアフィールドワーク」写真撮影のポイント解説
- ・ 寒田校区公民館主催講座「西寒多大学」講師『地域おこし協力隊について』



★ 研修

- ・ 第62回住総研シンポジウム
「閉じられたコミュニティから開かれたネイバーフッドへ」(Zoom研修)
- ・ 地域おこし協力隊 デジタル活用研修「高齢者等のデジタル活用支援のポイント」(Zoom研修)
- ・ 総務省主催令和6年度「集落対策に従事する地方公共団体職員等に対する研修」(Zoom研修)

写真を撮ってみよう！

～ コツやポイント ～

角度 (かくど)

うえから
したから
うしろから
まえから
ななめから
よこから

距離 (きょり)

とおくから
ちかくから

目的 (もくてき)

きろく おも で さくひん
記録 思い出 作品

被写体 (ひしゃたい)

と おも きも
撮りたいと思う気持ち
↓
じぶん はっけん
自分の発見

位置 (いち)

はしっこに
まんなかに
はみだして

向き (むき)

よこむきに
たてむきに
さかさまに

注意 (ちゅうい) すること

あんぜん き
安全に気をつける

と
撮ってはいけないものもある

大分市地域おこし協力隊 藤丸 淑美

① 地域コミュニティ活性化に関する取り組み

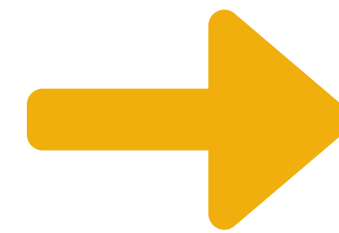
公民館等の講座参加者や
イベント時のアンケート回答者に配布

★ 野津原オリジナル缶バッジ & マグネット (R5年度制作)



「野津原は大分市のどのあたりにあるのか？」と聞かれる…

「のつはら」と読まれてしまう… 解決するために！



野津原の位置と読み方を
伝えるキャラクター
「ノツハール」誕生！
(R4年度)

- ◇ 色によって特技や生息地、好きなものや性格が異なる。
- ◇ いたずらをする「ブラックノツハール」なども作り、物語性を持たせる。
- ◇ 大分市の形を覚えることもできる。(北海道をギュッと握ったようなカタチ)

① 地域コミュニティ活性化に関する取り組み

《協力》

大分市立野津原小学校

大分市立野津原中学校

★ ハタチだ！のつはるプロジェクト

2025年1月合併20年を迎えるにあたり、野津原と子ども達の今と未来を見据え、地域のよさを改めて考えてみる企画。
ここで日々暮らすことの価値、ここにある喜びを見つめなおし、言葉で表現し、人々に伝えるという内容。

◆ のつはるキャッチフレーズ ～野津原のよさを伝えよう！～

野津原小学校児童に「野津原のPRをしてもらいたい」と伝え、「野津原のこれが好き！」「野津原にいて楽しいことはこれ！」「野津原のおすすめはこれ！」等々を自由に書いてもらった。
暮らす場所、遊び学ぶ場所である野津原の良さを、子ども達に「**教えてもらう**」企画。

◆ ふるさとのつはる俳句 ～野津原のよさを伝えよう！～

野津原中学校生徒に「学校の伝統である俳句で野津原の良さを表現してほしい」と伝えた。
暮らす場所、遊び学ぶ場所である野津原の良さを、子ども達に「**教えてもらう**」企画。

◆ ハタチだ！のつはる展 ～子ども達の野津原～

「ななせの里まつり」会場で作品展示。その後、野津原公民館で2025年1月末日まで作品展示。
子ども達の思う野津原の良さを多くの方々に知っていただき、共有することで、ふるさと野津原を「**見つめなおす**」企画。



大分市立
野津原小学校



野津原が大分市になって20年
ハタチだ!のつはるプロジェクト

20

のつはる
キャッチフレーズ

暮らして遊んで学ぶ ふるさと 野津原
みんなに教えたい「野津原のここがいい!」
その気持ち 思いを ことばで伝えます

2005年1月 野津原町は
大分市の仲間になりました
2025年1月 野津原は
大分市になって20年を迎えます



野津原小学校
年

のつはるキャッチフレーズ

名前

野津原中学校
年

ふるさと
のつはる俳句

名前

全作品の文字列を
デザインに落とし込み
ポスターにすることを検討中



2025年内に完成させ
小中学校にご提供する予定

大分市立
野津原中学校



野津原が大分市になって20年
ハタチだ!のつはるプロジェクト

20

ふるさと
のつはる俳句

暮らして遊んで学ぶ ふるさと 野津原
みんなに伝えたい「野津原のここがいい!」
その気持ち 思いを 俳句で詠みました

2005年1月 野津原町は
大分市の仲間になりました
2025年1月 野津原は
大分市になって20年を迎えます



① 地域コミュニティ活性化に関する取り組み

たくさんの人と
対話できました！

★ 野津原魅力発信ブースの設置運営

① のつはる音の森フェスティバル2024（文化振興課・2024年9月）

ミニ写真展・記念撮影用フォトフレームとフォトプロップスの設置・パンフレット配布
アンケートを実施し回答者にPRグッズ（クリアファイル・缶バッジ）を配布



① 地域コミュニティ活性化に関する取り組み

地域主体のイベント
実行委員会にも初参加！

★ 野津原魅力発信ブースの設置運営

② 第39回 ななせの里まつり （ななせの里まつり実行委員会・2024年11月）

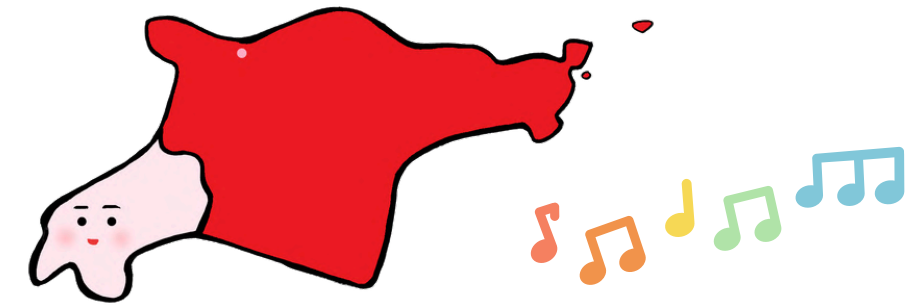
小中学生の作品展示・地域活動の紹介・パンフレット配布・塗り絵コーナー設置



野津原中学校への支援

➡ 生徒運営コーナー来場者特典として配布するためにクリアファイルを提供

① 地域コミュニティ活性化に関する取り組み



★ 野津原魅力発信

- ◇ 第6回開校！野津原こどもアート学校（2025年3月・文化振興課）
 - ➡ 野津原周遊マップと塗り絵を設置配布・地域写真を展示
- ◇ 野津原支所 地域情報コーナー
 - ➡ 支所入口付近にマップやパンフレットを置くコーナーを設置
- ◇ 野津原支所 地域おこし協力隊コーナー
 - ➡ ロビー掲示板に協力隊からのお知らせ等を掲示・ポスター展示
 - ➡ 退任後は地域情報コーナーとして活用
- ◇ 野津原周遊マップの設置
 - ➡ 観光案内所をはじめとする関係各機関に設置配布を依頼

② 歴史的遺産等の情報発信に関する取り組み

★ 野津原オリジナルブックカバー

3種類のデザイン 合計750枚 制作

「持ち歩く広報物」としてブックカバーの可能性を追求したデザイン

リブロ大分トキハ店・わさだ店にて読書週間が始まる10/27より文庫本購入者に配布

書店での配布は4回目

お客様から

「今年はないんですか？」と
問い合わせが入る企画に成長！



豊の七瀬柿のデザイン♪

星空をイメージしてみました！
令和4年度企画の時 お客様に人気だった柿のデザインが再登場！



今市石畳のデザイン♪

「可愛い」をテーマに作りました！
ウラ表紙には2025年のカレンダーを入れているので実用性もあります！



ななせダムのデザイン♪

「かっこいい」をテーマに作りました！
滅多に見れない洪水吐からの放流を撮った写真を使用しました！

野津原

大分市の西部に位置する野津原(のつはる)地域は森林面積が地域全体の8割近くを占める中山間地帯。標高は東部が40メートルほど、西部が500メートルほどとその差が大きく、極めて起伏に富んだ地形です。江戸時代には豊後鶴崎と肥後熊本を結ぶ肥後街道の通過地でした。宿場町のあった今市地区には当時の石畳道が現存しており、春にはシダレザクラ観賞で賑わいます。水と緑が豊かな自然を形成している野津原。地域を流れる七瀬川の周辺では毎年5月下旬から6月下旬にかけてホテル観賞ができます。



ななせダム（洪水吐）

©大分市地域おこし協力隊



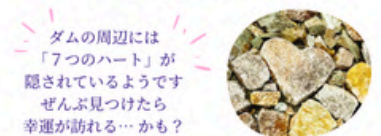
← 野津原の情報はこちら
野津原周遊マップ

ななせダム

ななせダムはロックフィルダムという形式で周辺の山から採取された土や岩石を積み重ねています。水位が上昇すると洪水吐（こうずいばき）から水が流れ出す自然調節方式。ダム本体の上には道路が通っており通行が可能です。ダム湖「のつはる湖」の湖畔には「道の駅のつはる」があります。



洪水吐から少し放流してるところ



野津原

大分市の西部に位置する野津原(のつはる)地域は森林面積が地域全体の8割近くを占める中山間地帯。標高は東部が40メートルほど、西部が500メートルほどとその差が大きく、極めて起伏に富んだ地形です。江戸時代には豊後鶴崎と肥後熊本を結ぶ肥後街道の通過地でした。宿場町のあった今市地区には当時の石畳道が現存しており、春にはシダレザクラ観賞で賑わいます。水と緑が豊かな自然を形成している野津原。地域を流れる七瀬川の周辺では毎年5月下旬から6月下旬にかけてホテル観賞ができます。



丸山神社（今市） 楼門

©大分市地域おこし協力隊



← 野津原の情報はこちら
野津原周遊マップ

生産品

農業を基幹産業としてきた野津原地域。特産品「豊の七瀬柿」のほか、稲作を中心にお茶・ニラ・椎茸なども生産されています。また、繁殖経営(国産肉用種の子牛生産)が行われており、出荷された子牛は「おおいと和牛」などに育てられます。

豊の七瀬柿

刀根早生という種なしの渋柿を炭酸ガスを用いて渋抜きしています。優しい甘さが特徴。収穫は9月下旬から10月中旬にかけて。



種なし♪

かぼすをかけても美味しいですよ♪

これは5月頃に摘果された実です



* いろんな情報 *
大分市地域おこし協力隊
公式FACEBOOK



野津原

大分市の西部に位置する野津原(のつはる)地域は森林面積が地域全体の8割近くを占める中山間地帯。標高は東部が40メートルほど、西部が500メートルほどとその差が大きく、極めて起伏に富んだ地形です。江戸時代には豊後鶴崎と肥後熊本を結ぶ肥後街道の通過地でした。宿場町のあった今市地区には当時の石畳道が現存しており、春にはシダレザクラ観賞で賑わいます。水と緑が豊かな自然を形成している野津原。地域を流れる七瀬川の周辺では毎年5月下旬から6月下旬にかけてホテル観賞ができます。



丸山神社（今市） 楼門を彩る秋の紅葉

©大分市地域おこし協力隊



← 野津原の情報はこちら
野津原周遊マップ

肥後街道

肥後熊本から豊後鶴崎を結ぶ肥後街道は、肥後領主加藤清正によってひらかれました。全長は124キロメートル（31里）、大津・内牧・久住・野津原・鶴崎の5ヶ所に御茶屋（藩主の休憩所・宿泊所）が置かれ、宿場町が整備されました。肥後藩の参勤交代は、この街道を巡って九州を横断、熊本から鶴崎までは四泊五日の旅だったそうです。鶴崎からは海路で瀬戸内海を渡り大坂(大阪)に到着、東海道を江戸に向かっていました。



春の今市石畳

1864年、幕命により勝海舟と坂本龍馬は神戸から海路で佐賀関に入り、肥後街道を巡って熊本から長崎へ向かいました。野津原宿に宿泊した海舟は日記に句を記しています。



野津原の妖精
ノツハル

そで部分に
野津原の説明

2週間で
配布完了！

文庫本の
期間売上が
上昇！

そで部分に
観光情報

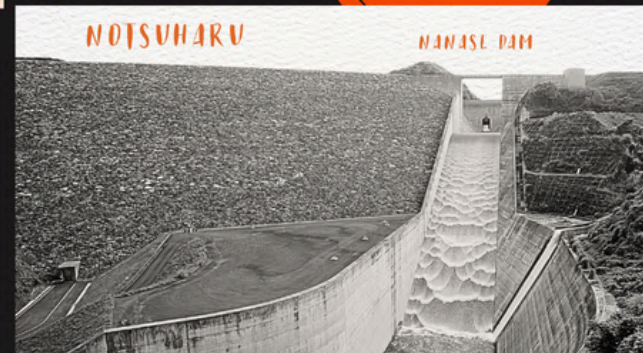
店頭掲示ポスター

野津原地域 観光PR企画

オリジナルブックカバー

10/27（日）より配布
文庫本お買い上げの際ご希望の方に1冊につき1枚プレゼント
枚数限定 なくなり次第終了

読書の秋にちなんだ野津原のオスズメを盛り込んだブックカバーを作りました！
デザインは3種類。リプロ大分トキハ店・リプロ大分あさだ店にて
文庫本ご購入の際1冊につき1枚をお選びいただけます♪



©大分市地域おこし協力隊

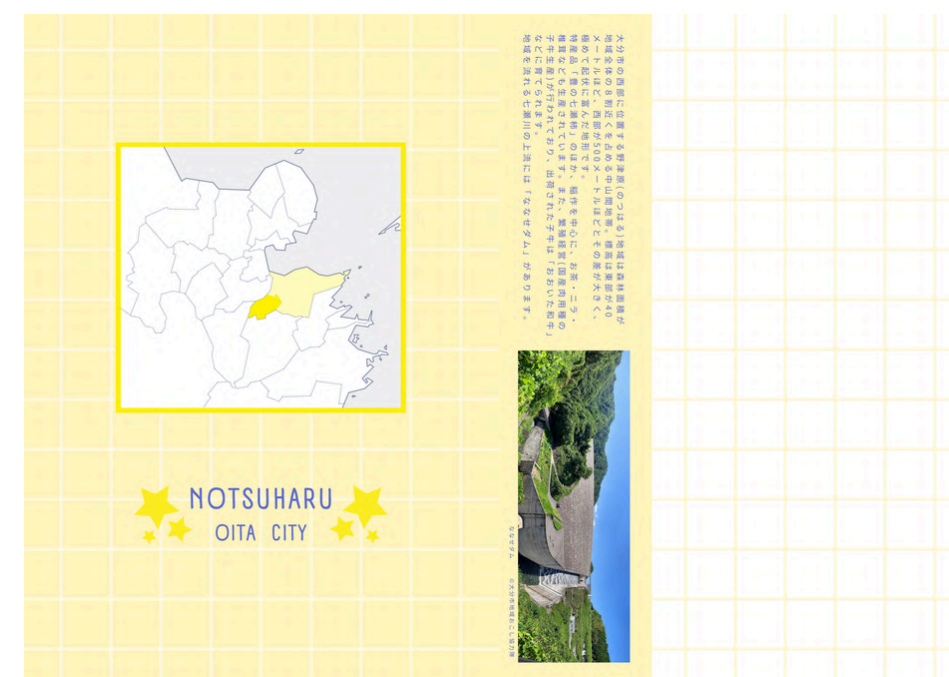
② 歴史的遺産等の情報発信に関する取り組み

公民館等の講座参加者や
イベント時のアンケート回答者に配布

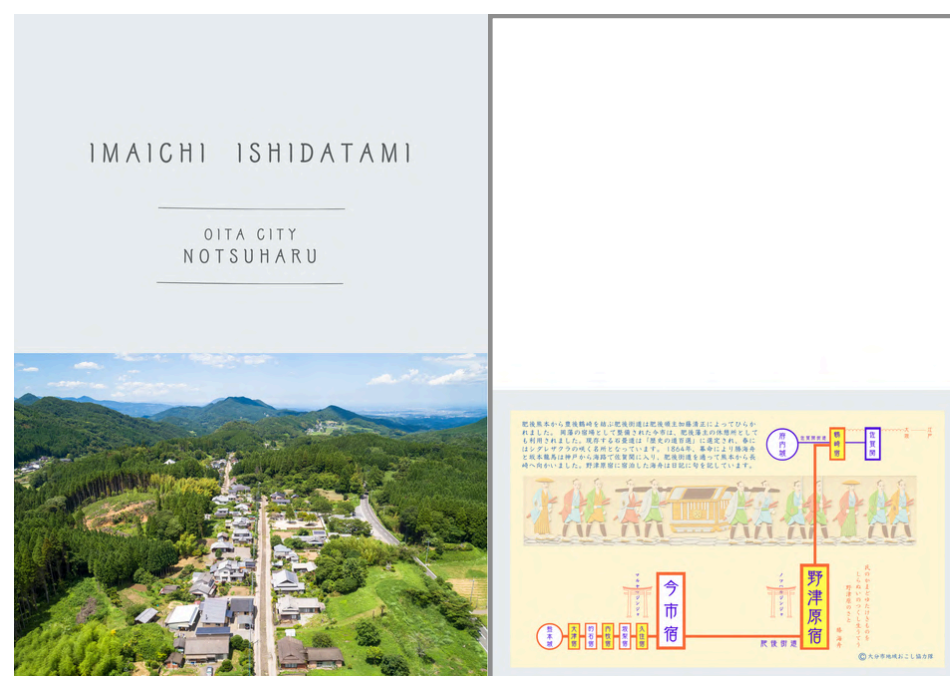
★ 野津原オリジナルクリアファイル（R5年度制作）



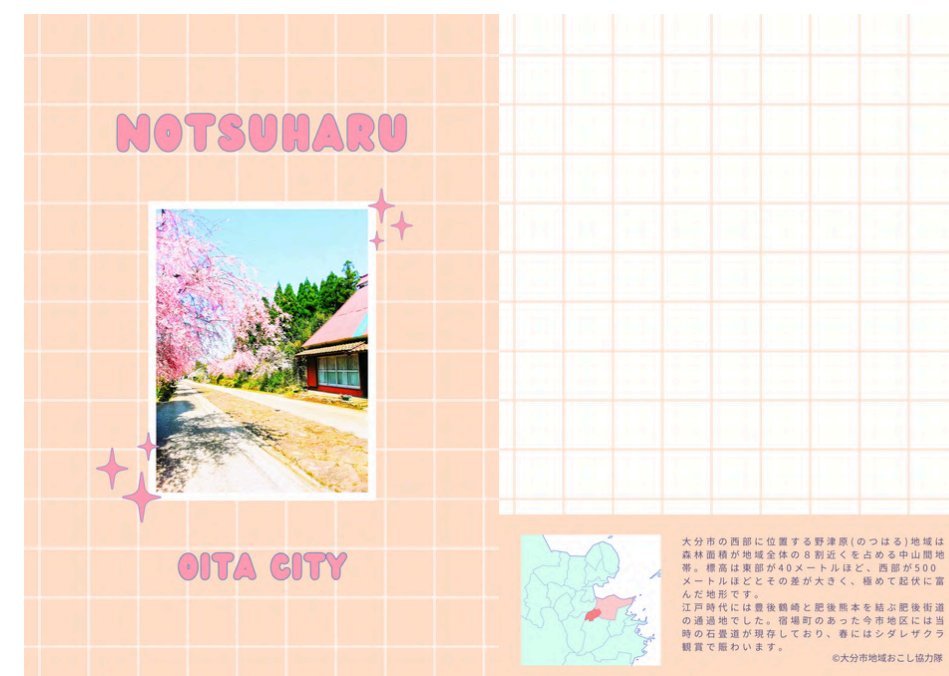
丸山神社クリアファイル
A4サイズ



地図柄クリアファイル
A5サイズ



今市石畳クリアファイル
A4サイズ



今市石畳クリアファイル
A5サイズ

② 歴史的遺産等の情報発信に関する取り組み

★ 地域の民話集「のつはる物語」をデジタルアーカイブ化

この本は地域まちづくり活性化事業として大分市役所野津原支所が取り組み、下記の方々のご協力によりできました。(順不同)

野津原伝統文化継承の会

編集委員 河野博匡・塩手基士

(以上旧野津原町文化財調査委員)

佐藤源治(野津原方言調査会)

縣燐子・武田鈴恵・小出綾美・長野由起子

小井手恵子・安東あゆみ

(以上のつはる読み聞かせの会ピーターパン)

参考文献

河野博匡編・著「ななせの里 いわれと伝説」

野津原方言調査会編「野津原方言集」

野津原教育委員会編「郷土史野津原」



◆ 昭和40年 (1965)

子ども達が聞き集めた昔話をまとめた冊子「ななせの里 いわれと伝説」を小学校教諭が制作

◆ 平成19年 (2007)

「ななせの里 いわれと伝説」をもとに子ども向け民話集「ふるさとの民話 のつはる物語」発行

◆ 令和6年 (2024)

文化財課に依頼しデジタルアーカイブ化 「おおいたの記憶」に掲載

② 歴史的遺産等の情報発信に関する取り組み

★ 紙芝居「うぞうさんのてんぐとおに」制作

「のつはる物語」収録作品を原案とした紙芝居を制作

★ 郷土資料として図書館に所蔵

- ・ 大分市民図書館
- ・ 大分県立図書館
- ・ 大分県立看護科学大学図書館

どの図書館でも
貸出可能♪

★ 児童教育等に活用してもらうため所蔵

- ・ のつはる認定こども園
- ・ 地域活動団体（子育てサロン・健康支援室）
- ・ 野津原公民館（児童対象講座・高齢者サロン）



② 歴史的遺産等の情報発信に関する取り組み

★ 紙芝居「うぞうさんのてんぐとおに」制作

解説1：野津原地域と宇曽山について

大分市の西部に位置する野津原(のつはる)地域は森林面積が地域全体の8割近くを占める中山間地帯。標高は東部が40メートルほど、西部が500メートルほどとその差が大きく、極めて起伏に富んだ地形です。

江戸時代には豊後鶴崎と肥後熊本を結ぶ肥後街道の通過地でした。宿場町のあった今市地区には当時の石畳道が現存しており、春にはシダレザクラ観賞で賑わいます。水と緑が豊かな自然を形成している野津原。地域を流れる七瀬川周辺では毎年5月下旬から6月下旬にかけてホタル観賞ができます。

この物語の舞台は、標高644mの「宇曽山(うぞうさん)」です。山頂には1749年「宇曽嶽神社」が創建され、以来、山伏達の修験の場となりました。修験者たちは厳しい修行を行いながら、村の繁栄と豊作を祈願し、村人たちに根性と気力を与え病を治したり、子どもの「痢の虫」を治癒したと伝えられています。

霊峰とされる山には天狗がいて山伏の姿をしているという話もあることから、宇曽山でも天狗が登場する説話が誕生したのでしょう。原作は方言でも綴られており、臨場感あふれる物語となっています。

解説2：「のつはる物語」について

野津原地域で誕生した「ふるさとの民話のつはる物語」という民話集があります。この紙芝居は、そのなかから「鬼と天狗の知恵くらべ」という作品を選び制作したものです。昭和40年(1965)のある日、小学校の先生が子ども達に「地域の昔話を聞いてきてごらん」と声をかけたことが始まりでした。子ども達は大人たちから様々な昔話を聞き集め、それらの話を先生が「ななせの里 いわれと伝説」というタイトルで冊子にまとめました。

最初の聞き取りから40年ほど経った平成19年(2007)、野津原地域に伝わる民話を書籍としてまとめることになりました。そこで「ななせの里 いわれと伝説」をもとに、さらに詳しく調査をし、親しみやすい子供向けの民話集としてまとめ発行したのが「ふるさとの民話のつはる物語」です。

書籍は大分市民図書館等に所蔵されているほか、令和6年(2024年)にデジタルアーカイブ化されました。

参考文献【ふるさとの民話のつはる物語】

発行：平成19年(2007年)3月

編集：野津原伝統文化継承の会 挿絵：小名川 京市

発行所：大分市役所野津原支所 印刷・製本：極東印刷紙工株式会社

解説3：「鬼と天狗の知恵くらべ」について

この紙芝居の脚本は、「ふるさとの民話のつはる物語」に収められた「鬼と天狗の知恵くらべ」という作品をもとに、紙芝居にあうよう書き換えたものです。もうひとつ「鬼のつくった八十八谷」という作品も収められており、物語の大筋は同じですが、こちらは方言で記載されています。方言には臨場感が出ますので、この紙芝居は皆さんそれぞれの地域の方言で演じてみてほしいと思います。

収録作品から「鬼と天狗の知恵くらべ」を選んだのは、この作品に「相手の状況を思いやり理解しようとする、悪いことをしたら反省すること、素直に謝ること、赦すこと、受け入れること、それぞれの特性を活かすこと、立場や背景が違う者同士でも互いに協力すること」等々、私たちが暮らしていくなかで大切なことが描かれていると思うからです。また、農作物と水の関係、生きものも描かれており、様々な角度から子ども達の心に届くものがあるのではと思っています。強い鬼が小さな生きものに驚く様子には、面白さもあります。楽しく演じていただければと思います。

紙芝居にあうよう脚本を執筆、絵も描きました！
原作の紹介や地域の解説も入れました。



「うぞうさんのてんぐとおに」 12場面 2025年3月発行

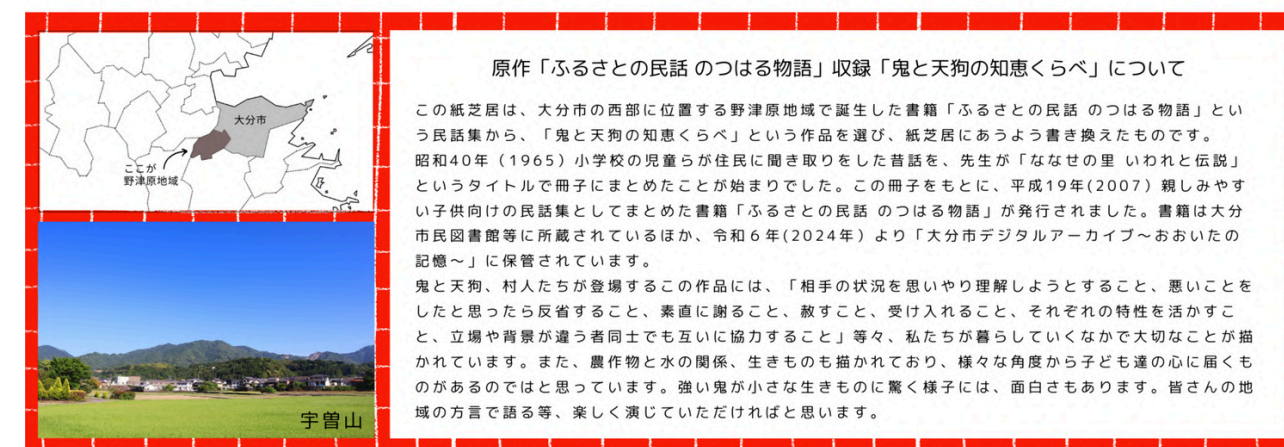
原作：ふるさとの民話「のつはる物語」より『鬼と天狗の知恵くらべ』

脚本・絵・解説：藤丸 淑美 (大分市地域おこし協力隊)

製版・印刷：極東印刷紙工株式会社

発行所：大分市役所 野津原支所

この紙芝居は地域おこし協力隊員が地域活性化を目的に制作したものです



② 歴史的遺産等の情報発信に関する取り組み

作った紙芝居を自ら上演！

★ 紙芝居「うぞうさんのてんぐとおに」上演

- ・子育てサロンななせ（民生委員の方々と共演）
- ・地域活動団体イベント「こでかけのつはる」（今市石畳ひろば）
- ・入蔵健康サロン（参加高齢者の方々と共演）
- ・大分市 河川・みなと振興課主催イベント「お花見マルシェ」

★退任後もいろいろなところで上演していきます♪

★地域の皆さんも活用してくださっています♪

- ・竹の内ふれあいサロン（参加高齢者の方が上演）
- ・人権講座での上演（人権学習に活用） etc.



県内在住大学生を対象に「道の駅のつはる」または「道の駅さがのせき」とその周辺の観光スポット見学するモニターツアーにおいて以下の業務を担当

- ◆ ツアー内容企画提案
- ◆ コーディネート
- ◆ 募集チラシ制作
- ◆ 当日リーフレット・チラシ制作
- ◆ バスガイド
- ◆ 記録撮影
- ◆ SNS発信

産業や移住にも焦点をあてた内容で実施



③ ななせダムおよび周辺施設を活用した交流人口増加に関する取り組み

★道の駅周辺散策モニターツアー

当日リーフレット野津原版

カラーイメージ：豊の七瀬柿・森林

手軽に持ち歩いて保管にも便利なポストカードサイズ2つ折り4ページ♪

大分市地域魅力発信事業

道の駅のつはる

周辺散策モニターツアー

2025.3.7.Fri 大分駅 8:40 集合

大分駅 9:00 発

ななせダム 9:45 着
10:50 発

丸山神社・今市石畳 11:00 着
11:50 発

道の駅のつはる（昼食） 12:00 着
13:00 発

おおいた動物愛護センター 13:40 着
14:20 発

九州乳業・みどり工場直売所 14:30 着
15:30 発

大分駅 16:00 着

今日の思い出をInstagramで♪

ツアーの様子をおおいた魅力発信局公式Instagramで発信します！follow me♪

タグをつけてSNSに投稿しよう♪

#大分市道の駅ツアー
#道の駅のつはる
#野津原 #道の駅

Instagramは @oita_citypro をメンションしてください♪

大分市おおいた魅力発信局

★道の駅のつはる★

「ななせダム」の湖畔にある道の駅。地元農産物の直売所やレストランがある。ダム側の壁は全面ガラス張り、ウッドデッキの休憩スペースがあり、ダム湖「のつはる湖」が一望できる。建物は「後藤家住宅」（江戸時代中期に建てられた茅葺き屋根の住宅・国指定重要文化財）がモチーフ。

人気は米粉を使った季節ごとにフレーバーの変わるソフトクリーム♪

駅長イチオシおみやげ♪ 七瀬川の鮎がモチーフ「のつたん焼き」

公式HP

★野津原おすすめスポット★

特産品「豊の七瀬柿」は9月下旬～10月下旬出荷♪

ななせダム ダム湖の名称は「のつはる湖」!

大分県 県民の森 平成森林公園 サクラ、アジサイ、ラベンダーなど季節の花々が楽しめる。公園内にはキャンプ場（営業は4/1～11/30・要予約）がある。

今市石畳・丸山神社 1594年岡藩の宿場町として整備された今市。現存する石畳は660mにわたっており、春には道沿いにシダレザクラが満開となる。

1720年完成の丸山神社楼門には精巧な彫刻が施されている。

野津原地域の情報はコチラ♪ 野津原周遊マップ

★野津原おすすめスポット★

九州乳業・みどり工場直売所 九州乳業本社工場敷地内にある直売所。フードロス削減の一環としてアウトレット価格の販売もある。ソフトクリームや、みどり牛乳モチーフ商品もおすすめ。

おおいた動物愛護センター 県と市が共同運営する施設。ドッグラン(登録制/有料)があり人気。犬猫の譲渡会やしつけ教室も行っている。併設の広場ではイベントが開催されることも。

佐賀県地域にも遊びに行こう！

★道の駅さがのせき★

別府湾に面して建つ道の駅。食事処のカウンター席では海を眺めながら地元で獲れた魚を味わえる。海産物や特産品、加工品や農産物などを販売。屋上には展望台、駐車場から階段を降りると「磯公園」と呼ばれる海岸があり、別府湾を一望できる。

クロメ（海藻）ヤギのミルクを使ったソフトクリームが人気♪

駅長イチオシおみやげ♪ 地元特産の醤油を使った「大判醤油せんべい」

公式HP

大分市観光協会

あそびにきてね♪ たかもん たかもも

おおいたの記憶

★道の駅のつはるスタンプ★

★野津原おもいでメモ★

2025.3.7.Fri

佐賀関と対になるデザインに！

文化財課のサイト「おおいたの記憶」リンクQRコードを掲載

③ ななせダムおよび周辺施設を活用した交流人口増加に関する取り組み

★道の駅周辺散策モニターツアー

当日リーフレット佐賀関版

カラーイメージ：ヤブツバキ・海

道の駅スタンプを押せるようにして「記念に残したい」リーフレットに♪

大分市地域魅力発信事業

道の駅 さがのせき

周辺散策 モニターツアー

2025.3.5.Wed 大分駅 8:40 集合

大分駅 9:00 発

↓

関崎灯台 10:00 着
10:50 発

↓

JX金属 関崎みらい海星館 11:00 着
12:10 発

↓

佐賀関公民館（昼食） 12:30 着
13:30 発

↓

早吸日女神社 13:50 着
14:20 発

↓

道の駅 さがのせき 14:40 着
15:20 発

↓

大分駅 16:00 着

今日の思い出をInstagramで♪

ツアーの様子をおいた魅力発信局公式Instagramで発信します！ follow me♪

タグをつけてSNSに投稿しよう♪

#大分市道の駅ツアー
#道の駅 さがのせき
#佐賀関 #道の駅

Instagramは @oita_citypro をメンションしてください♪



大分市 おいたの魅力発信局

★道の駅 さがのせき★

別府湾に面して建つ道の駅。食事処のカウンター席では海を眺めながら地元で獲れた魚を味わえる。海産物や特産品、加工品や農産物などを販売。屋上には展望台、駐車場から階段を降りると「磯公園」と呼ばれる海岸があり、別府湾を一望できる。

駅長イチオシおみやげ♪
check! 地元特産の糟油を使った「大判糟油せんべい」 公式HP

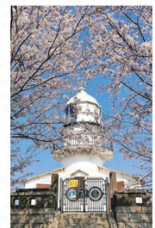


クロメ（海藻）やギのミルクを使ったソフトクリームが人気♪



★佐賀関 おすすめスポット★

関崎灯台 check!



潮流が激しく暗礁の多い速吸瀬戸に航海の道しるべとして明治34年(1901)に設置点灯された。

周辺では自生の椿や、桜が楽しめる。県内では最古の灯台で令和4年6月に登録有形文化財に登録された。

佐賀関とえば 美しい海! check!

こうざき海水浴場

大志生木海水浴場

夏は海水浴場へGo♪



★道の駅 のつはる★

「ななせダム」の湖畔にある道の駅。地元農産物の直売所やレストランがある。ダム側の壁は全面ガラス張り、ウッドデッキの休憩スペースがあり、ダム湖「のつはる湖」が一望できる。建物は「後藤家住宅」（江戸時代中期に建てられた茅葺き屋根の住宅・国指定重要文化財）がモチーフ。

駅長イチオシおみやげ♪
check! 七瀬川の鮎がモチーフ「のったん焼き」 公式HP

人気は米粉を使った季節ごとにフレーバーの変わるソフトクリーム♪



★道の駅 のつはる★

最新式デジタルプラネタリウム、県内最大の口径83センチ大型望遠鏡を備えた施設。展望室からは瀬戸内海国立公園「高島」や四国の佐田岬半島を見渡せる海のパンoramaを堪能できる。

JX金属 関崎みらい海星館 check!

早吸日女(はやすひめ)神社

海上安全・厄除開運にご利益がある。「蛸断ち祈願」が有名で、絵馬の代わりに蛸の絵が描かれた張り絵が拝殿の内部に奉納されている。初春には境内に梅や藤が咲く。 check!

大分県漁業協同組合 佐賀関支店 荷捌き施設 check!

豊予海峡「速吸の瀬戸」で漁獲された佐賀関で水揚げされる人気の関さば関あじをはじめ、タイ、イサキ、加工品などの直売所がある。

ピシャゴ岩・黒ヶ浜 check!

大小2つの岩からなる「ピシャゴ岩」は「黒ヶ浜」と共に名勝地として国の登録記念物となっている。ピシャゴ岩は「姉妹岩」とも呼ばれており、注連縄のあいだから登る朝日はとても美しく初詣の場所としても知られている。

★道の駅 さがのせきスタンプ★

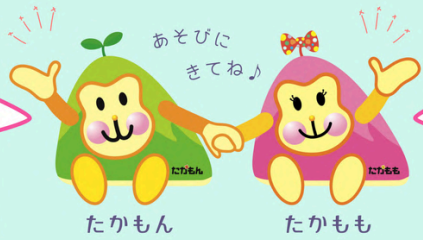
2025.3.5.Wed

★佐賀関 おもいで×モ★





大分市観光協会



あそびにきてね♪

たかもん たかも



おいたの記憶

佐賀関写真(一部) 提供：芦刈 将次 隊員（令和4年3月退任・佐賀関地域 観光振興部門担当）

③ ななせダムおよび周辺施設を活用した交流人口増加に関する取り組み

★ 関係各機関との協力（広報・取材・情報共有・撮影・写真提供）

大分市役所各課・野津原公民館・野津原健康支援室・大分市宇曾山荘・おおいた動物愛護センター
 野津原町商工会・野津原地区社会福祉協議会・道の駅のつはる・野津原小学校・野津原中学校
 のつはる認定こども園・地域活動団体・各地区自治会・野津原地区老人クラブ連合会
 野津原ボランティアガイド協議会・大分河川国道事務所ダム管理課・大分県県民の森管理事務所
 大分県立看護科学大学・大分大学・別府大学・長湯温泉観光案内所・竹田市直入支所・大分県庁各課
 大分合同新聞社・大分銀行・書店リブロ・塚野鉱泉・全国の地域おこし協力隊員や自営業者

★ 公式Facebookでの情報発信

フォロワー数の推移



週に1回以上
投稿するようにして
フォロワー数増！

THANK
YOU!

個人の活動

★ 各種SNSでの情報発信

検索したら
情報が出てくるようにする！

リンク一覧



ここが
ポイント！

インターネット上に「野津原」というワードとポジティブな情報を置いていく
野津原を中心に大分市内＆大分県内の情報・写真・動画を発信する

Twitter (2020.4～)

幅広く全世代へ・毎日ツイート・他機関や民間企業とのやりとり・テレビ番組等の引用

Instagram (2020.4～)

写真が好きな人や海外の人へ・欧米のヒットチャートや活動時間を意識・フォトコン参加

TikTok (2021.9～)

若い世代が多い場へのワード投入・リールと同じ動画に国内ヒット曲

You Tube (2024.5～)

横型動画や長め動画を投稿・ショートも活用する

note (2024.12～)

文章と写真で紹介・記録や資料としても役立つようにする



退任後も個人活動として続けていく



個人の活動



★ 司会

- ★富士見が丘団地夏祭り ステージ司会進行
- ★富士見が丘団地文化祭 ステージ司会進行

★ LINEスタンプ制作

★ オリジナルグッズ制作

★ 講座出席

NPO法人 福岡テンジン大学 授業受講 「“繋がり”がもたらす豊かさの正体『ソーシャルキャピタル』ってなに？」

★ 活用検討「大分まち・ひと・しごとバー」

商業施設「荷揚リンクスクエア」活用検討のためテストイベントを開催（2回）

★ 撮影協力

平野隊員主催イベント「アートで平和を祈ろう」撮影担当

★ 観光案内

大分市来訪者を案内（属性にあわせた案内コースを検討）



個人の活動

★ マルシェ出店

大分市 河川・みなと振興課主催「第2回 お花見マルシェ」出店
 野津原地域住民ら3名で共同出店（地域活性化の一環として）
 住民2名はアートワークショップを実施
 自身は「ちいさな古本市」を出店（福岡市在住時の経験から）
 あわせて地域PRとして野津原周遊マップ配布・紙芝居無料上演
 ➡ 今後：写真をテーマにしたワークショップもできるよう準備中

★ オリジナル紙芝居・絵本制作

ノツハールを主人公にした紙芝居や絵本の制作中

- ① 野津原地域の観光スポットを伝える内容
- ② 大分市内の観光スポットを伝える内容
- ③ 野津原地域の自然・産業・歴史を伝える内容

2025年内に
完成予定！



個人の活動

これからも野津原を
撮影していきます♪

★ 野津原を題材にコンテストに応募

◆ FUJI FILM 「PHOTO IS あなたが主役の写真展2024」

名古屋会場に「今市石畳」の写真を展示（8/23～8/25）

大阪会場に「ななせダム」の写真を展示（9/13～9/16）

オンライン展示（9/17～12/25）



タイトル「春の競演」

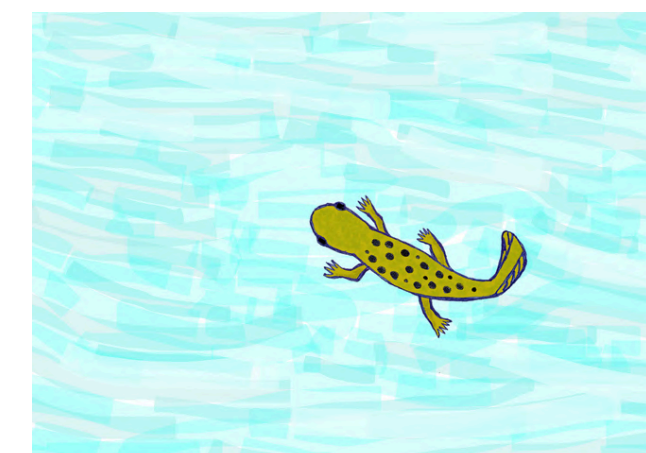
◆ Instagramの様々なフォトコンテストに野津原の写真に応募

◇ 「おおいた光のファンタジー2024」フォトコンテスト受賞（麦焼酎西の星賞）

◇ 大分県や総務省のアカウントに写真を紹介してもらう

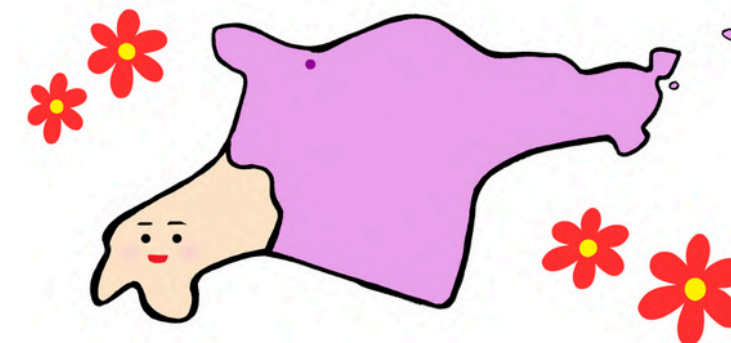
◆ 由布院駅アートホール「100人の絵画展」（オオイタサンショウウオの絵を展示）

◆ のつはる故郷フォトコンテスト2024（諏訪大祭の写真を応募・ライフパルに展示）



総 括

達成できたこと



- ① 着任前、インターネットで検索しても野津原の情報がほとんど出てこなかった。
 - ➡ 情報がなければ種々の事柄(移住・起業・行楽など)の選択肢に入ることが難しい。
 - ➡ とにかくインターネット上に情報をのせていくことが必要だと判断し目標とした。
 - ➡ 地道に発信を続けたことで、野津原について聞かれた際は「協力隊のFacebookに主要な情報はのせているのでご覧ください」と言えるようになった。広報だけでなく、記録・資料としても残すことができた。
- ② 野津原周遊マップ制作を任せていただいたおかげで、地域にとって有意義な成果物を作ることができた。広報にだけでなく、人々の役に立つマップというアイテムを生み出すことができた。
- ③ 様々な初めての業務を経験することで多くの学びがあった。撮影やデザインなど、仕事として挑戦するという機会を得られたことで、頑張ることができた。経験は練習にもなり、少しずつではあるが上達することができた。
- ④ 移住目的で仕事を探していたところ協力隊の募集を知り応募をした。普通に移住するよりも土地になじむ速度が速かったと思う。情報の蓄積や人との繋がりなど、今後の大分市での生活基盤を築くことができた。

総 括

任務 & 個人活動で
いろんな仕事を
経験しました！

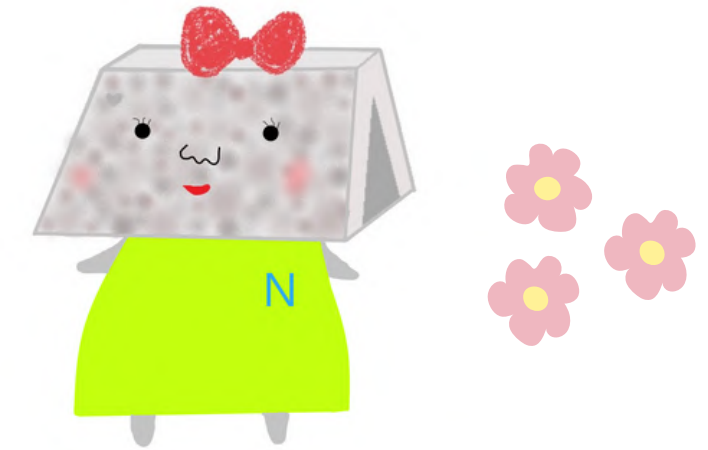
やったこと

- ◇ 野津原周遊マップ・のつはる湖ぐるり散策マップ制作 ◇ インターネットを使った情報発信（各種SNS）
- ◇ 取材・撮影（風景や人物、歴史遺産や地域活動など） ◇ フォトブック・紙芝居制作（図書館に所蔵）
- ◇ グッズ制作（缶バッジ、マグネット、クリアファイル、ブックカバー） ◇ ポスター・顔出しパネル制作
- ◇ ツアー全体企画・リーフレットおよびチラシ制作・撮影・ガイド ◇ 地域キャラクター「ノツハール」考案
- ◇ 各種イベントで情報発信ブース運営 ◇ 講師（協力隊事業解説・地域紹介・読書に関するワークショップ）
- ◇ イベントの司会 ◇ PR動画の制作 ◇ PR動画や広報CMに出演 ◇ 広報CMのナレーション
- ◇ PR動画キャラクター声優 ◇ スチールカメラマン ◇ 写真提供 ◇ 団体記念誌の制作
- ◇ イラスト ◇ 文章執筆 ◇ オリジナルグッズ制作 ◇ チラシデザイン
- ◇ ラインスタンプ制作 ◇ イベント企画運営
- ◇ フォトコンテストや絵画コンテストに応募

これからも役に立てることがあれば
取り組みたいと思います♪



総 括



やり残したこと

- ◆全ての自治区について取材をすることができなかった。自然環境や文化財、地域活動など、まだ見ていない部分がある。
- ◆動画制作のスキルがまだまだという時点で任務を終えることになった。地域内の様子をもっと動画で紹介したい。
 - ➡ これからライフワークとして取材や制作をし、SNSで紹介していきたい。

やりたいこと

- ◆地域活動のお手伝い ➡ 多くの活動に出会ってきた。これからも応援する者として関わっていきたい。
- ◆道の駅でオリジナルグッズをお土産として販売したい。
 - これまでやってきた地域に役立つ仕事を、今後も依頼があれば引き受けられるようにしたい。（司会・撮影・デザインなど）
 - ➡ 個人事業主登録済 屋号：MARU商店
- ◆演芸、楽器、手品、体操、ワークショップなど「人々を楽しませることのできる人たち」をたくさん見てきた。
 - ➡ 私も何かを習得して、サロン等で人々を楽しませることができればと思う。

今後について

- ◆野津原に住みながら、就職して働く。
- ◆個人事業主「MARU商店」として、経験を活かし活動する。
- ◆地域に対してできることを、できる範囲でやっていく。

謝辞

コロナ禍に着任し、自分に何ができるのか判らなかった日々のなかで、多くの方々に親切にいただき、一生懸命に、そして心から楽しく、仕事をすることができました。

5年という月日を歩むことができたのは、地域の皆様、市役所の皆様、関係各機関の皆様との出会いと、あたたかいご支援のおかげだと、改めて強く感じております。

私という人材を活かしてくださり、ありがとうございました。

これからも野津原を応援する者として日々歩んで参ります。



お世話になりました！
これからもよろしくお願いいたします♪